

日産財団2016年4月度月報

1. 原田新常務理事からのごあいさつ

皆様こんにちは

4月1日より曾根前常任理事の後任としてまいりました原田宏昭と申します。

私はこれまで、日産自動車で多くの人に育てられながら、車を通して豊かな社会を築くことを目指してきました。このたび縁あって公益財団法人の日産財団に身を置く機会を頂き、今度は人を育てることを通じて、未来に夢を持てる社会を築くことを目指します。財団の事業を通して、将来の科学技術を担う人財や将来の企業経営を担う人財を育て、社会の持続的な発展につなぐ事は、私を育ててくれた皆様への恩返しであり、また夢の続きを追うことにもなればと思っています。

力及ばぬことが多々あるかと思いますが、本人は大変張り切っておりますので、皆様のご支援ご指導をよろしくお願い申し上げます。



2. FY2016活動内容について

3月11日の理事会で、FY2016の予算が承認されました。総事業費は約1.3億円から1.6億円へと22%増加します。

事業費の増加要因は、より高い公益性を目指した『経営人材育成プログラム』と『理科教育助成』の強化です。前者では、ゴーンCEO & 志賀副会長セッションの書籍化と、より広い受講生が参加しやすい短期講座を検討します。後者では、神奈川県における助成対象地域の拡大を行います。従来の日産事業所所在の市町に、川崎市、湘南三浦地域、県西地域を加え県内全域が対象となり、助成件数は33件から36件になります。

一方、『理系女子育成助成』・『日米グローバルリーダー育成助成』・『新興国学生のための奨学助成』は上記事業への集中のため、当面休止します。

